

「第二次北海道再犯防止推進計画」の意見ほしゅうの結果(子ども向け)

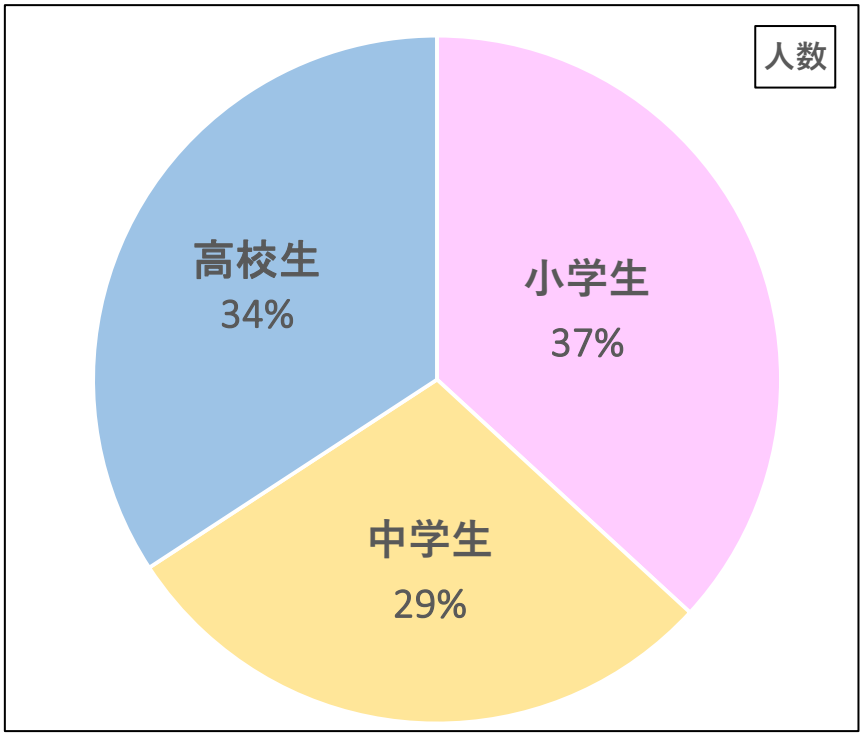
令和6年3月 4日

実施期間	令和5年11月28日から令和6年12月27日まで
回答数	38人

1 回答者の年代

【質問】年代をおこたえください。

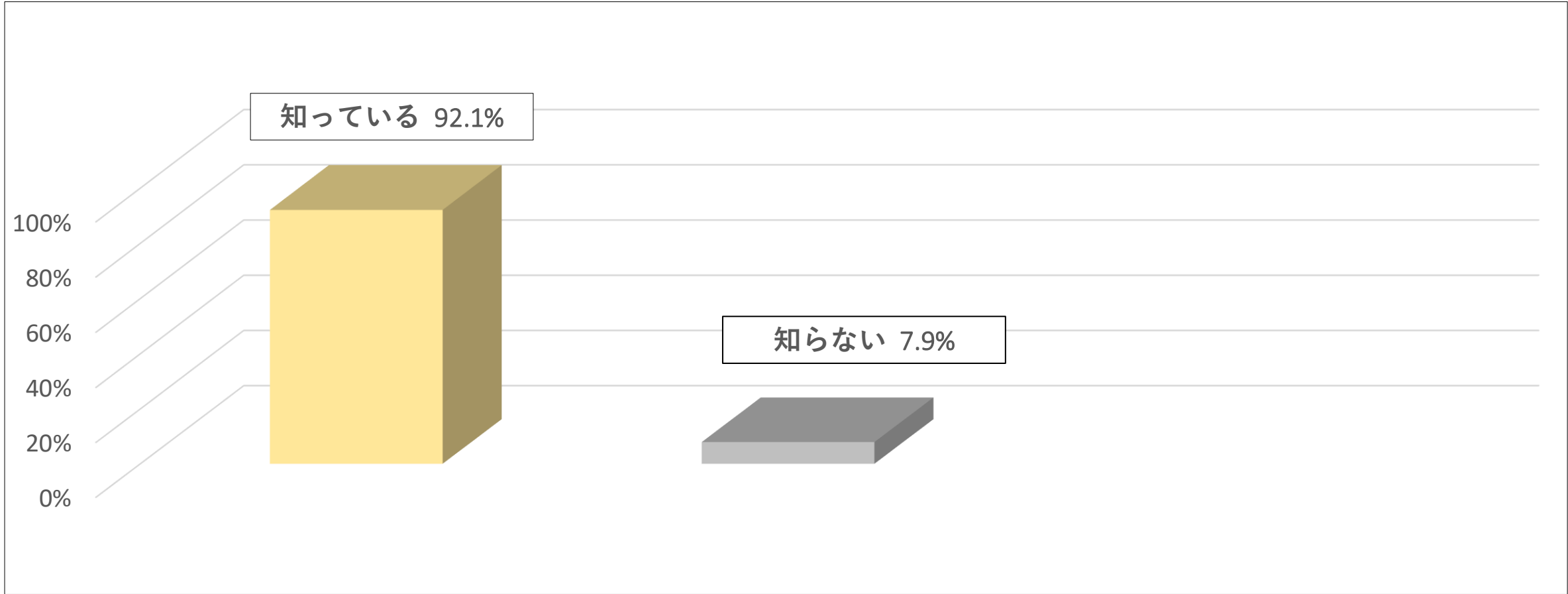
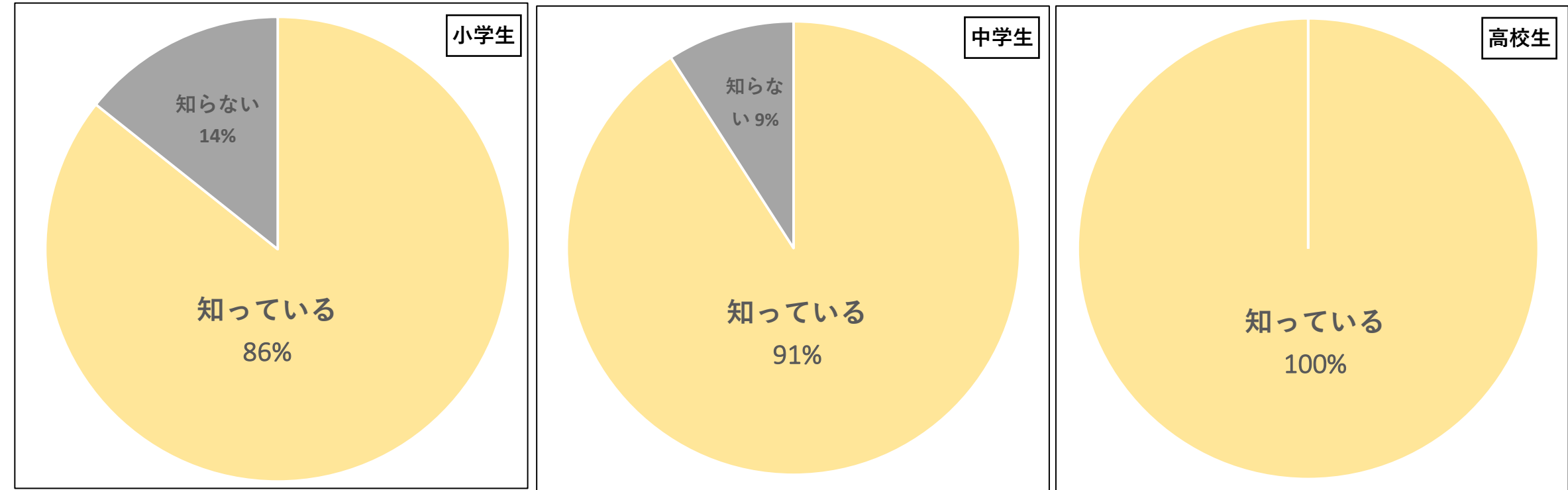
区分	人数	割合
小学生	14人	36.8%
中学生	11人	28.9%
高校生	13人	34.2%
その他	0人	0.0%
合計	38人	



2 再犯について

【質問】再犯とは何か、知っていますか。

区分	知っている	知らない
小学生	12人	2人
(割合)	85.7%	14.3%
中学生	10人	1人
(割合)	90.9%	9.1%
高校生	13人	0人
(割合)	100.0%	0.0%
その他	0人	0人
(割合)	0.0%	0.0%
合計	35人	3人
(割合)	92.1%	7.9%

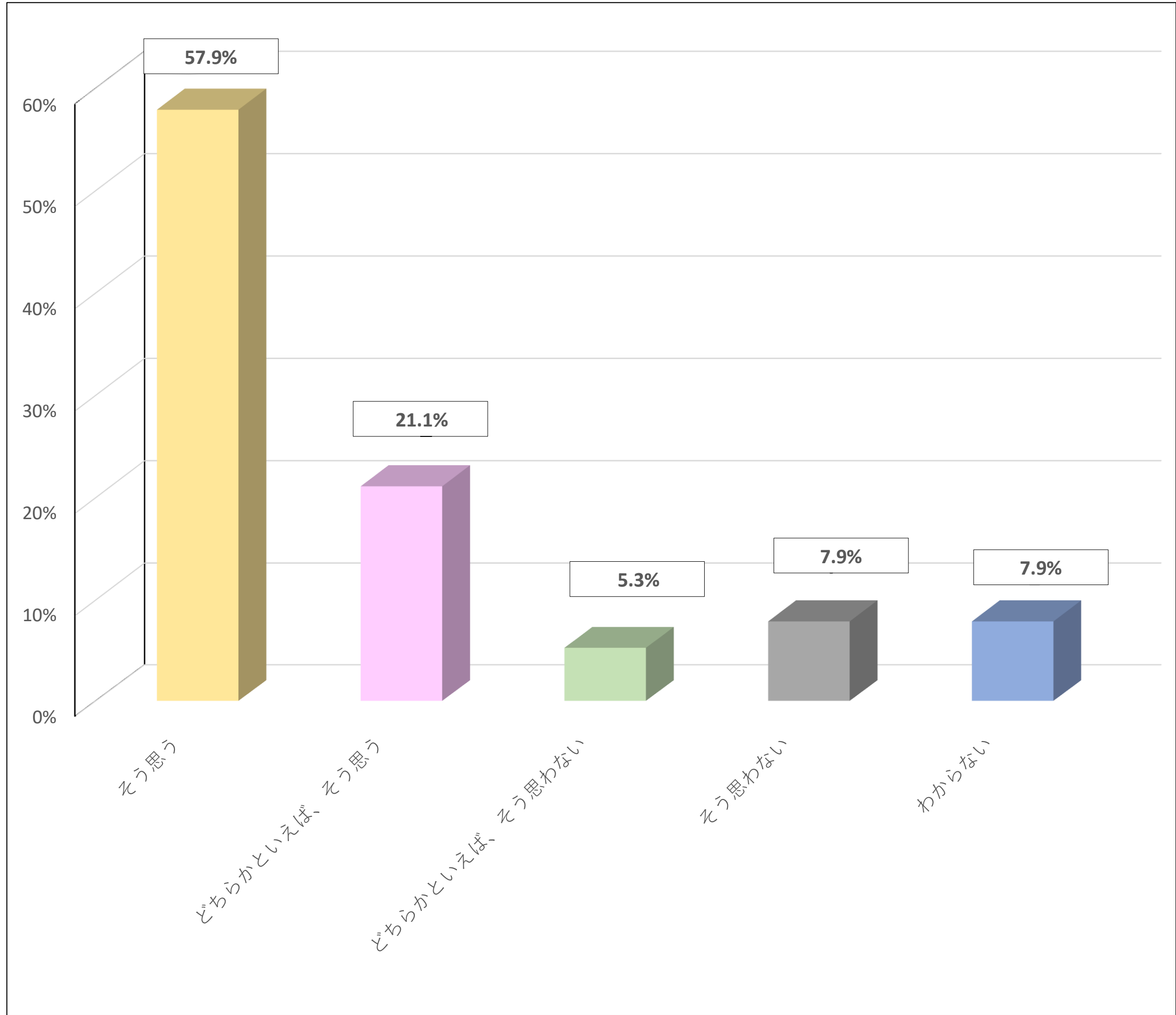
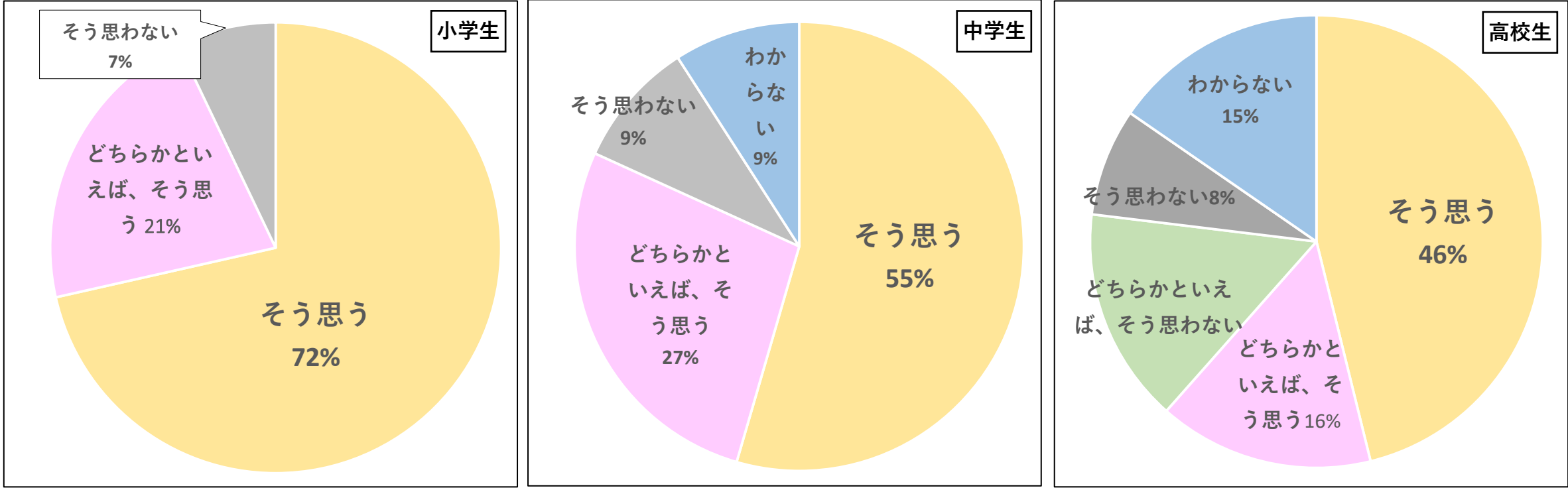


みなさんの意見	「知っている」は、約92パーセントで、ほとんどの人が再犯とは何か知っていました。
意見の反映	北海道で行う、再犯を防止する取り組みについて、これからより多くの人に知ってもらえるように、フォーラムや会議でお知らせをしていきます。

3 再犯をくり返す人の支え(お手伝い)について

【質問】 刑務所から出てきた人が困っていたら助けてあげることは、良いことだと思いますか。

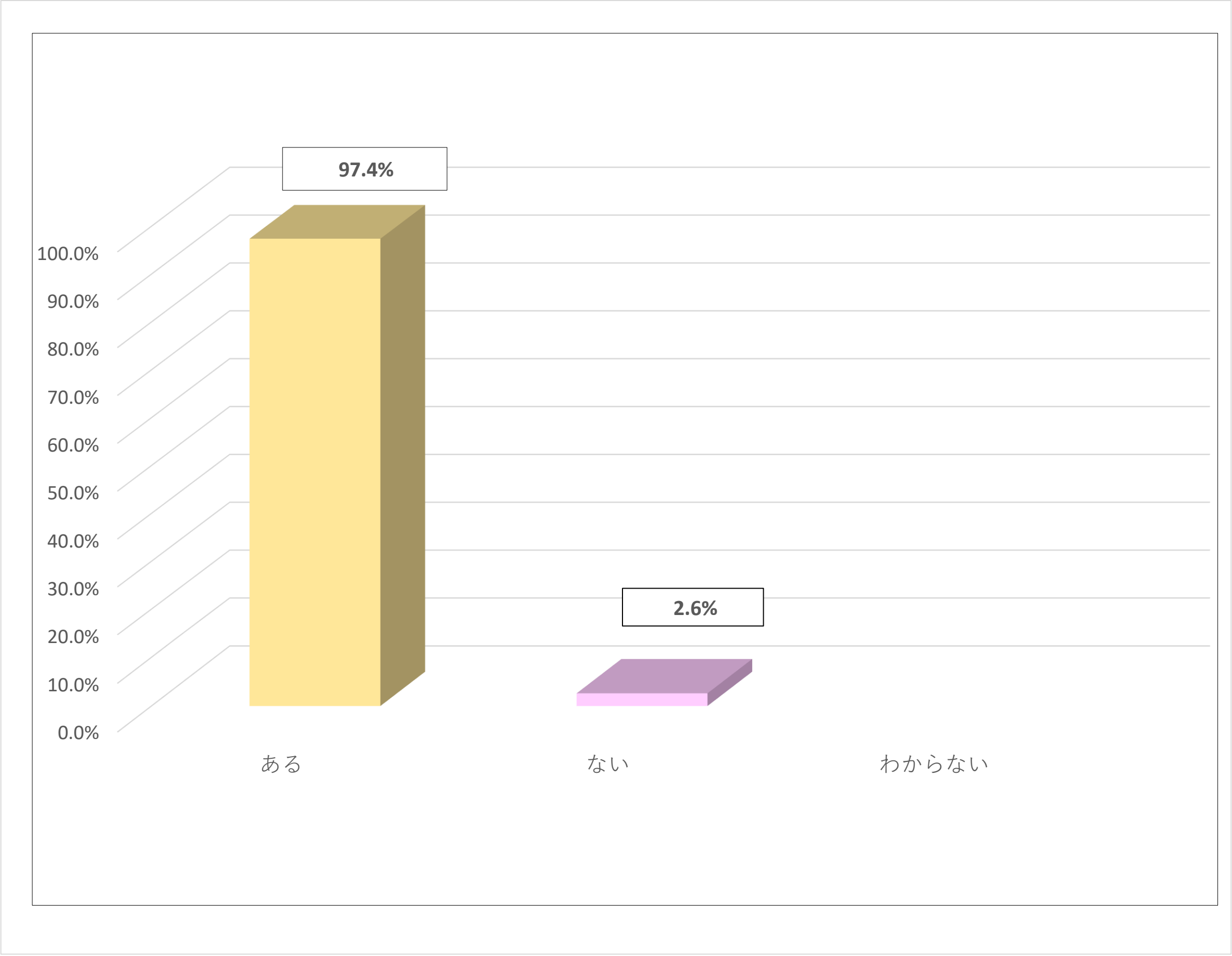
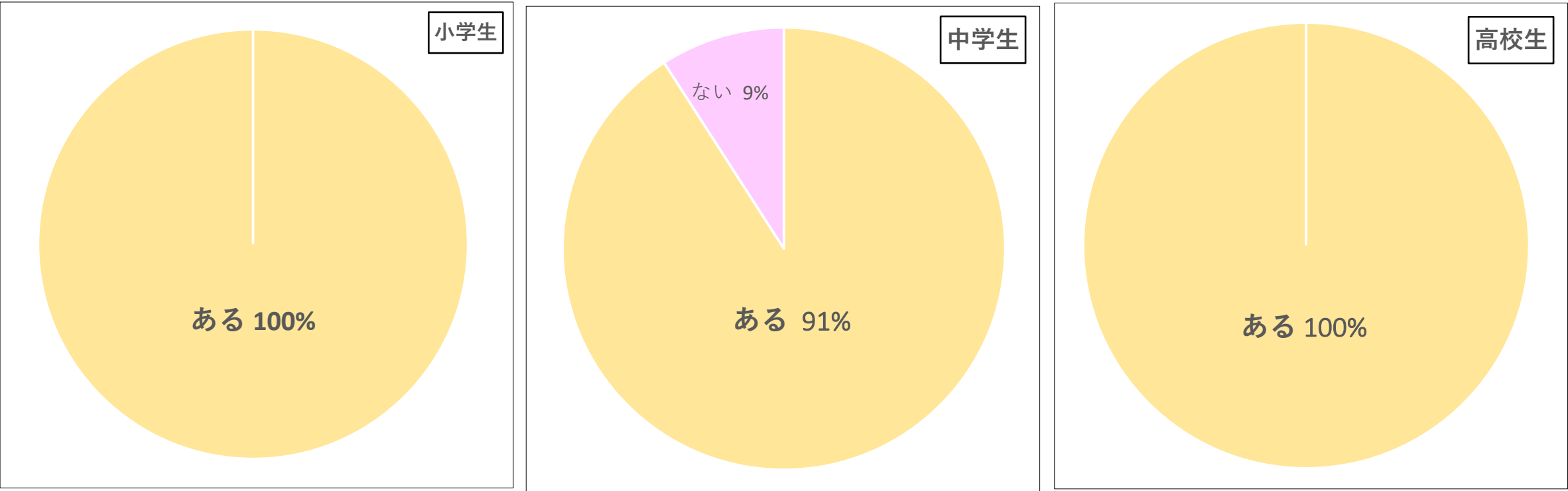
区分	そう思う	どちらかといえば、 そう思う	どちらかといえば、 そう思わない	そう思わない	わからない
小学生 (割合)	10人 71.4%	3人 21.4%	0人 0.0%	1人 7.1%	0人 0.0%
中学生 (割合)	6人 54.5%	3人 27.3%	0人 0.0%	1人 9.1%	1人 9.1%
高校生 (割合)	6人 46.2%	2人 15.4%	2人 15.4%	1人 7.7%	2人 15.4%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	22人 57.9%	8人 21.1%	2人 5.3%	3人 7.9%	3人 7.9%



みなさんの意見	「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、79%の人が再犯をくり返す人のお手伝いをすることは、良いことだと思っていることがわかりました。
意見の反映	北海道では、刑務所から出てきた人が、住む家や仕事がなくて困っていたら相談先を教えてあげるなど、他の機関と協力して適切に対応します。

4 ほっとできる場所がありますか
【質問】 学校やおうちなど、安心して楽しく過ごせる場所がありますか。

くぶん 区分	ある	ない	わからない
小学生	14人	0人	0人
(割合)	100.0%	0.0%	0.0%
中学生	10人	1人	0人
(割合)	90.9%	9.1%	0.0%
高校生	13人	0人	0人
(割合)	100.0%	0.0%	0.0%
その他	0人	0人	0人
(割合)	0.0%	0.0%	0.0%
合計	37人	1人	0人
(割合)	97.4%	2.6%	0.0%

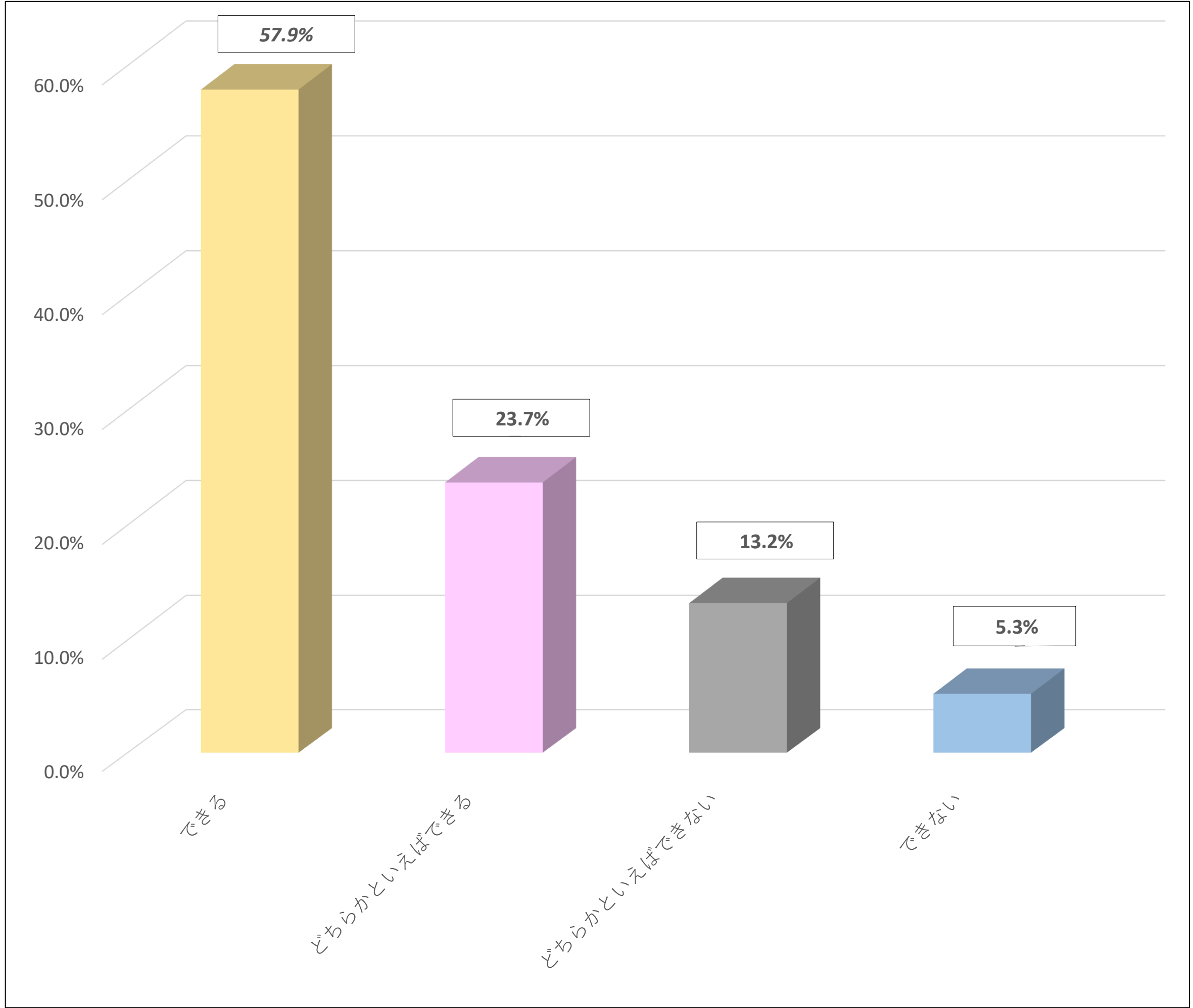
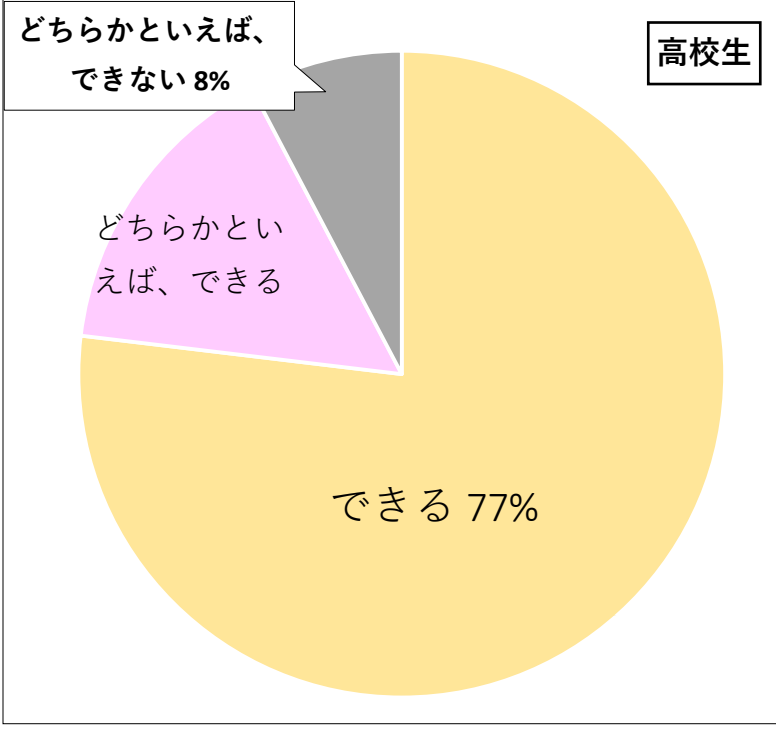
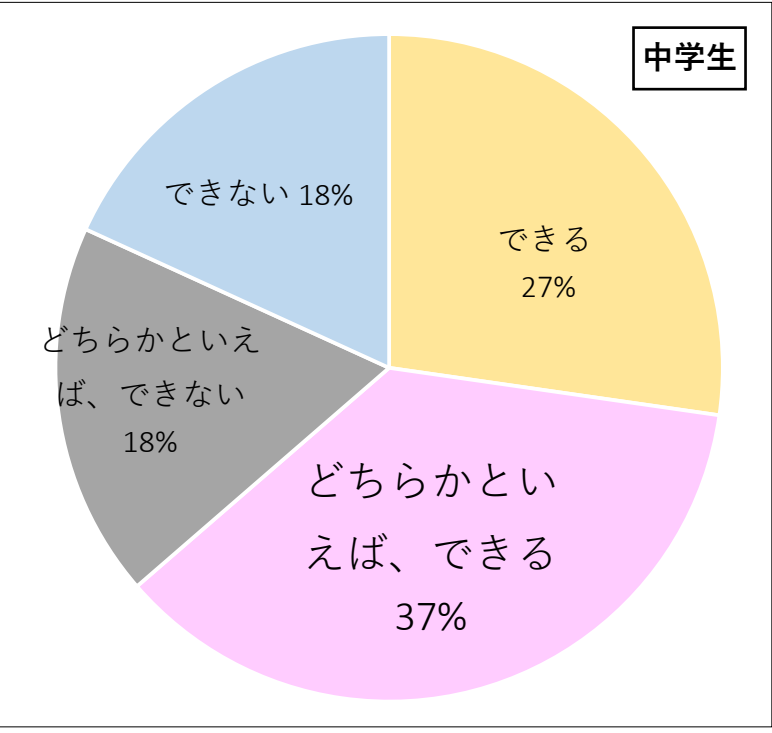
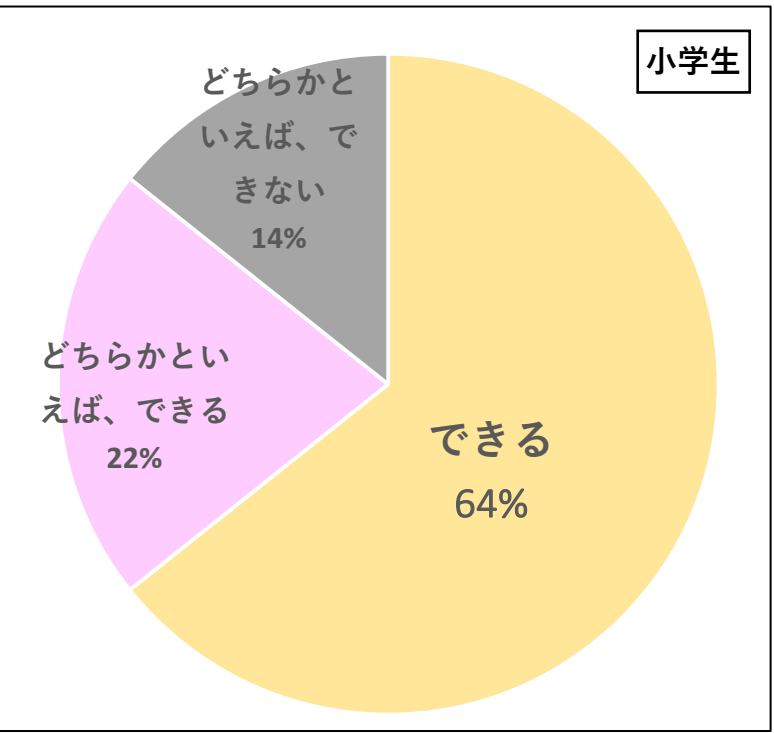


みなさんの意見	ほとんどの人が、学校やおうちなどで、楽しく過ごしていることがわかりました。
意見の反映	北海道では、児童・生徒の皆さんが、これからも安心して、楽しく過ごせるように、学校や他の機関と協力して非 行防止に取り組んでいきます。

5 悩みをきいてくれる人はいますか

【質問】 困ったことがあったら、周りのおとなやお友達に相談できますか。

区分	できる	どちらかといえば、 できる	どちらかといえば、 できない	できない
小学生 (割合)	9人 64.3%	3人 21.4%	2人 14.3%	0人 0.0%
中学生 (割合)	3人 27.3%	4人 36.4%	2人 18.2%	2人 18.2%
高校生 (割合)	10人 76.9%	2人 15.4%	1人 7.7%	0人 0.0%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	22人 57.9%	9人 23.7%	5人 13.2%	2人 5.3%

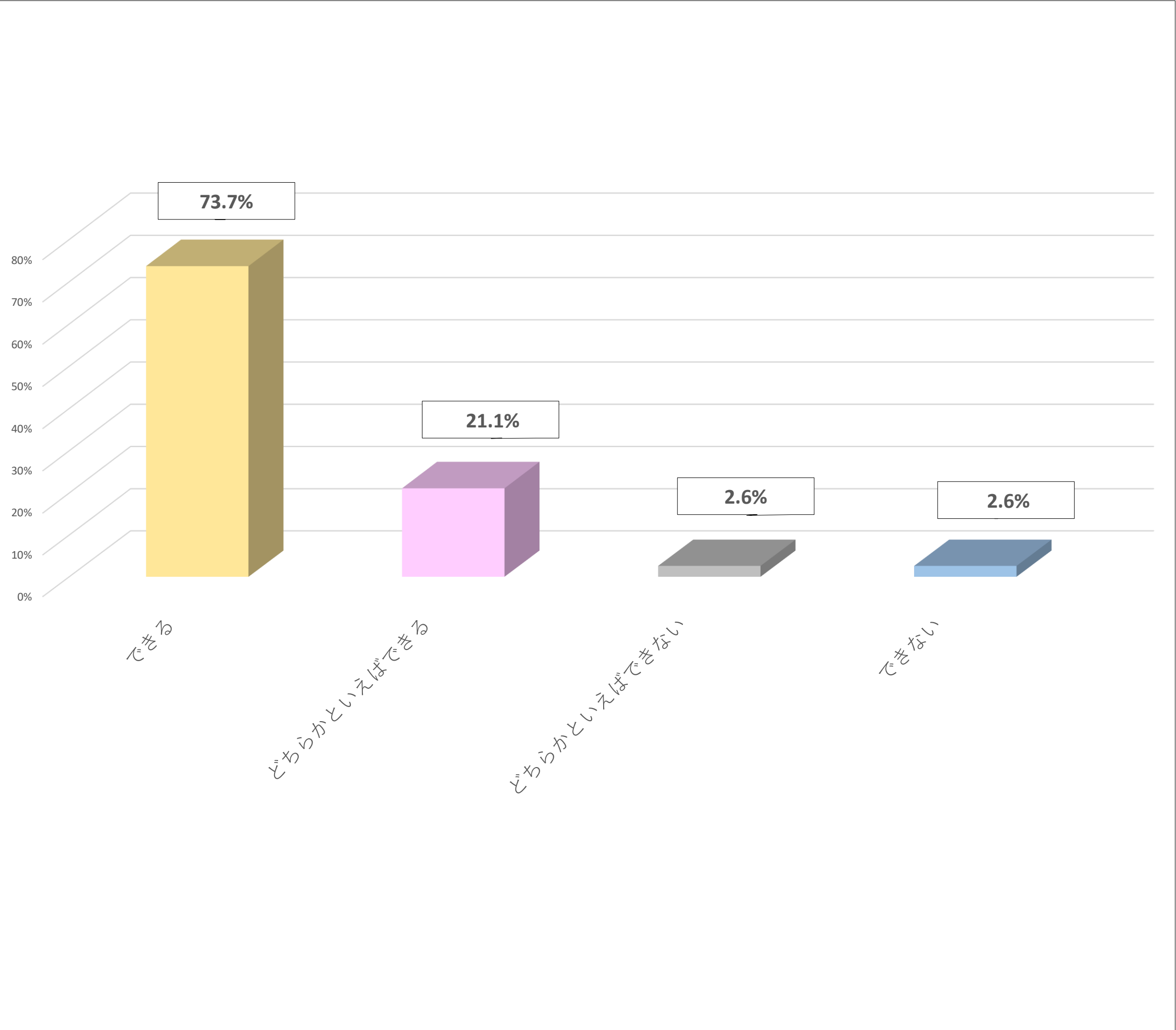
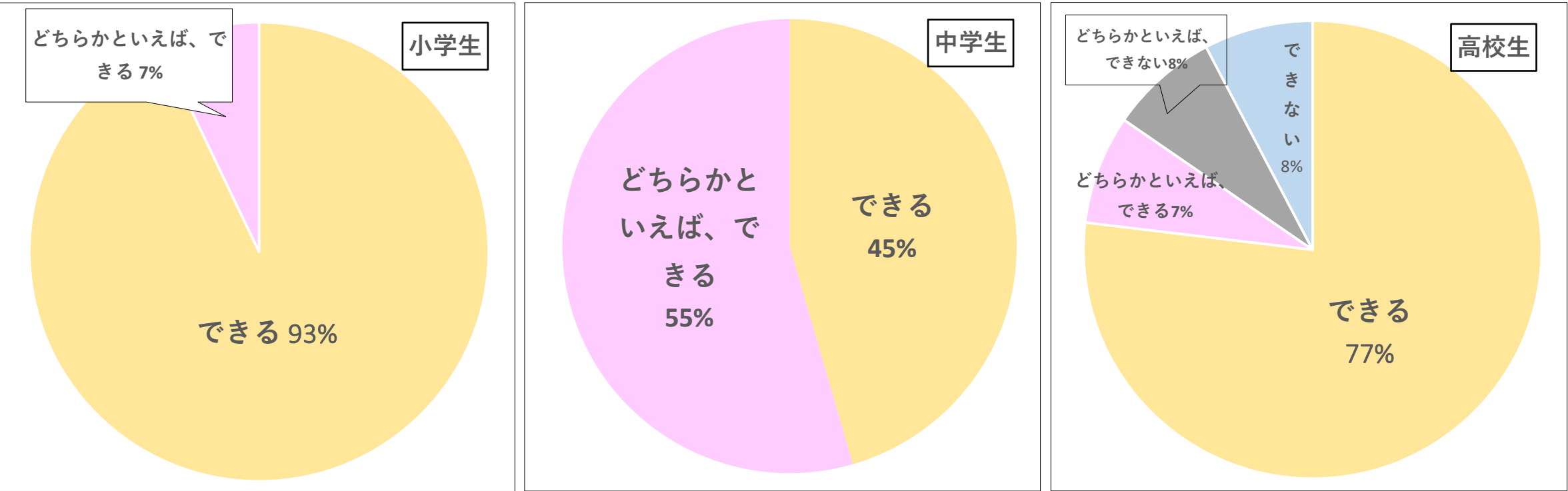


みなさんの意見	「できる」と「どちらかといえばできる」を合わせると、約81%の人が周りの人に相談できる人がいることがわかりました。
意見の反映	北海道では、児童・生徒の皆さんの他にも、お父さん、お母さんからの相談を受け付けて支援することに取り組んでいます。

6 いじめについて

【質問】 いじめられているお友達がいたら、周りの大人に相談できますか。

区分	できる	どちらかといえば、 できる	どちらかといえば、 できない	できない
小学生	13人	1人	0人	0人
(割合)	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%
中学生	5人	6人	0人	0人
(割合)	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%
高校生	10人	1人	1人	1人
(割合)	76.9%	7.7%	7.7%	7.7%
その他	0人	0人	0人	0人
(割合)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	28人	8人	1人	1人
(割合)	73.7%	21.1%	2.6%	2.6%

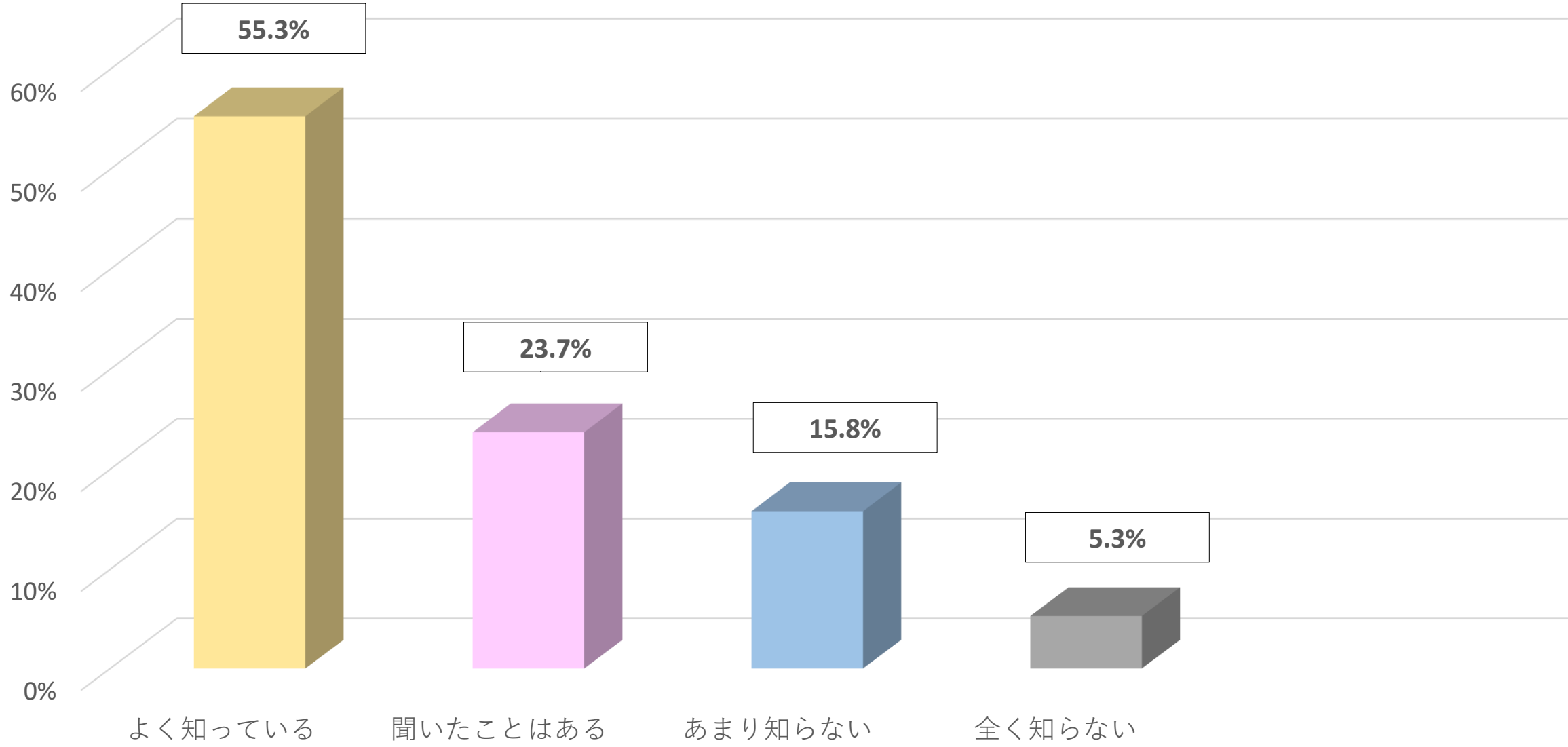
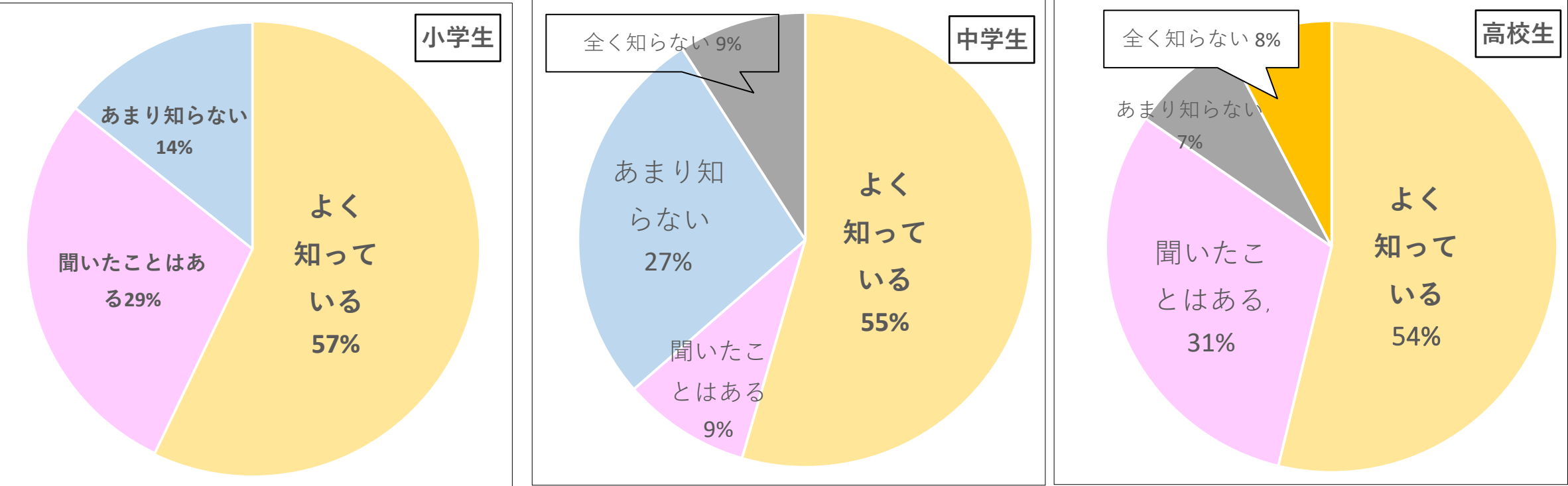


みなさんの意見	「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、約94パーセントの人がいじめについて、周りの大人に相談できることがわかりました。
意見の反映	北海道では、児童・生徒の皆さんがこれからも楽しく学校生活がおくれるように、学校と協力して、いじめがないように、悩みがあったら相談できる体制づくりの取組を進めていきます。

7 「たいま」について

【質問】 若い人を中心に「たいま」を使う人が増えていることを知っていますか。

区分	よく知っている	聞いたことはある	あまり知らない	まったく知らない
小学生	8人	4人	2人	0人
(割合)	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%
中学生	6人	1人	3人	1人
(割合)	54.5%	9.1%	27.3%	9.1%
高校生	7人	4人	1人	1人
(割合)	53.8%	30.8%	7.7%	7.7%
その他	0人	0人	0人	0人
(割合)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	21人	9人	6人	2人
(割合)	55.3%	23.7%	15.8%	5.3%

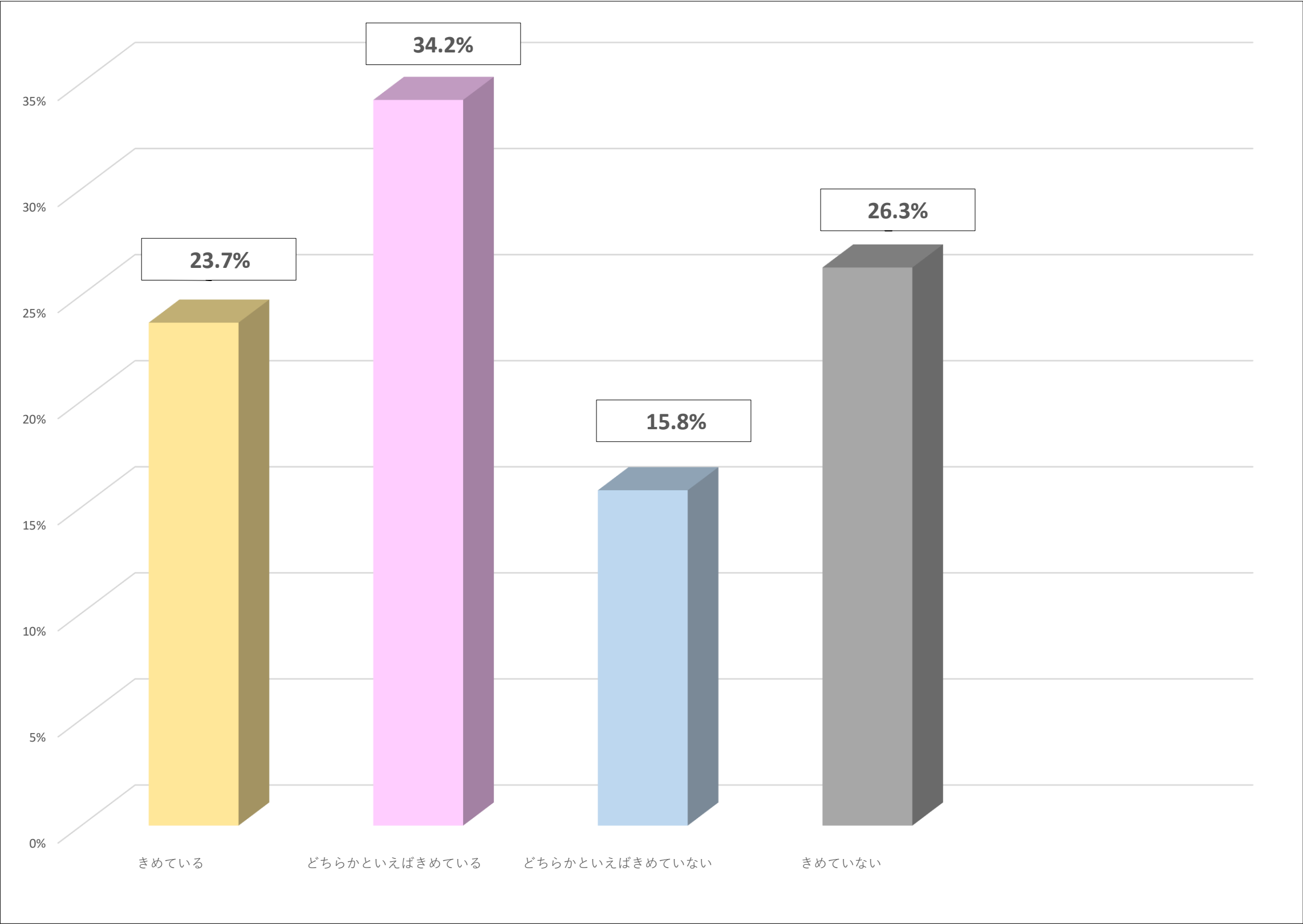
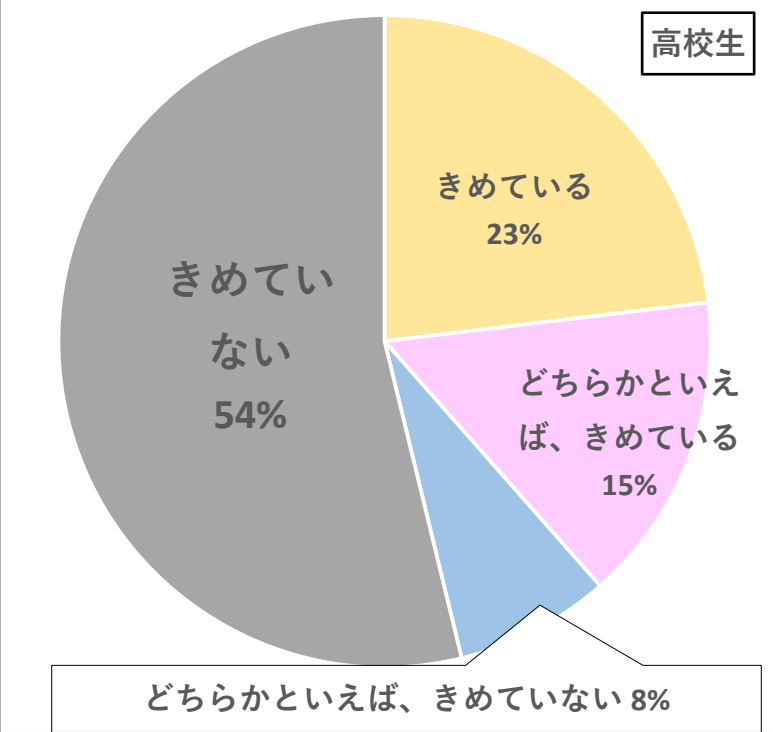
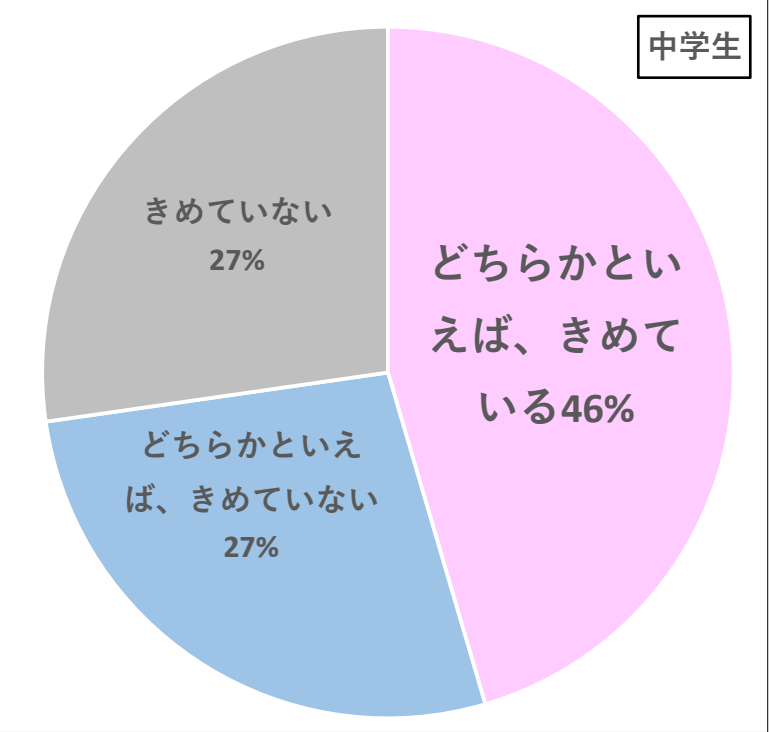
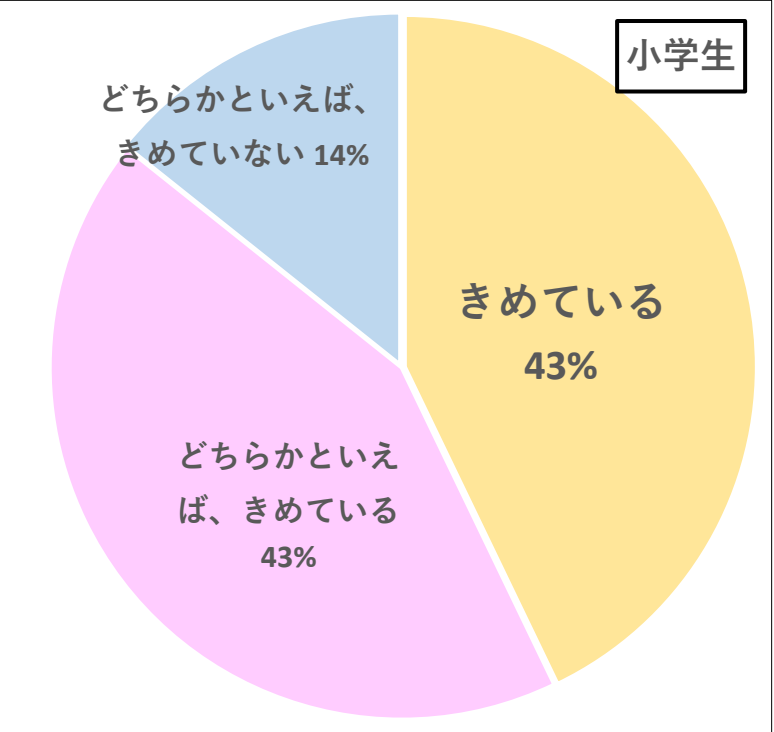


みなさんの意見	「よく知っている」と答えた人は、約55%で半数以上いることがわかりました。
意見の反映	北海道では、学校や警察と協力して「たいま」などの薬物は、身体に悪いことを皆さんにお知らせして、薬物を使ってはいけないという取り組みをしていきます。

8 インターネットの使い方について

【質問】 インターネットは、使う時間を決めていますか。

区分	きめている	どちらかといえば、 きめている	どちらかといえば、 きめていない	きめていない
小学生 (割合)	6人 42.9%	6人 42.9%	2人 14.3%	0人 0.0%
中学生 (割合)	0人 0.0%	5人 45.5%	3人 27.3%	3人 27.3%
高校生 (割合)	3人 23.1%	2人 15.4%	1人 7.7%	7人 53.8%
その他 (割合)	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%	0人 0.0%
合計 (割合)	9人 23.7%	13人 34.2%	6人 15.8%	10人 26.3%



みなさんの意見	インターネットを使う時間を「きめている」「どちらかといえばきめている」と答えたのは、小学生・中学生が多く、高校生は、「きめていない」人が多いことがわかりました。
意見の反映	北海道では、インターネットでトラブルにならないように、大人がしっかり見守ることの大切さをお知らせしていきます。

9 その他について

【質問】 その他に、なにか意見があればおこたえください。

ねんだい 年代	いけん 意見の内容	いけん はんえい 意見の反映
小学生	さいはん ひと おお しんらい 再犯をする人の多くは、信頼でき る人がいなかったり、受け入れてく れる場所がないことが原因だと思 う。生きにくい社会の仕組みも変え なければいけないと思う。	ほっかいどう せんもん か くに きかん かた さいはん ぼうし かん かいぎ おこな こんご 北海道では、専門家や国の機関の方たちと、再犯防止に関する会議を行っています。今後は、 会議の中で、生きにくい社会の仕組みを変えたら良いという意見があったことをお知らせして、く らしやすい社会について考えていきたいと思います。
小学生	しけい あくじん ぼくめつ 死刑をふやせば、悪人を撲滅で きたり、死刑が怖くて犯罪者が減る などのメリットがあるが、死者が増 えるデメリットもあると思う。	ほっかいどう けいむしょ はい ひと しゅつしよご おな あやま かえ おも つみ おか 北海道では、刑務所に入った人が、出所後、同じ過ちををくり返したり、もっと重い罪を犯しては いけないことをしっかりわかってもらえるように、他の機関と一緒に協力して取組を進めていきま す。
中学生	しょうねんいん で おな 少年院から出ても同じことをして しまったら、また、少年院か刑務所 いきです。軽犯罪でも罪は罪であ ることを再認識させる必要があると 思う。	ほっかいどう しょうねんいん ひと ひこう ぼうし こうわ しょうねんいん で あと べんきょう 北海道では、少年院にいる人に、非行防止の講話をしたり、少年院から出た後も、勉強会や体験 学習などを通して、学習してもらう機会をつくり、他の機関と一緒に協力して立ち直りの取組を進 めていきます。
高校生	こ あんぜん せわ 子どもの安全やお世話をしている にもかかわらず、保育士さんの給 料が給料が低いので、上げるべき だと思う。	ほっかいどう しょくば たいけん おこな こよう あんてい とりく 北海道では、カウンセリングや職場体験、セミナーなどを行い、雇用の安定につながるように取 組を進めていきます。